

IBM Business Process Manager Advanced



バージョン 7.5.1

クイック・スタート・ガイド

IBM Business Process Manager のインストールおよび構成を開始するためのものです。



各国語版: 他の言語の『クイック・スタート・ガイド』を利用するには、クイック・スタート DVD の PDF ファイルにアクセスしてください。

製品の概要

IBM® Business Process Manager は、ビジネス・プロセスの視覚的な管理を支援する、包括的かつ使用しやすいビジネス・プロセス管理プラットフォームです。プロセスの設計、実行、モニター、最適化に役立つツールおよびランタイム環境が含まれているため、プロセス所有者やビジネス・ユーザーはビジネス・プロセスを直接的に改善することが可能です。

1 ステップ 1: ソフトウェアおよび文書の入手



製品をパスポート・アドバンテージからダウンロードした場合は、次のダウンロードした資料の指示に従ってください。

<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg24030598>

この製品オファリングには、以下のコンポーネントが含まれます。

- クイック・スタート DVD
- IBM BPM V7.5.1 (IBM Installation Manager V1.5.0、IBM WebSphere® Application Server V7.0.0.19、および IBM DB2® Express® Edition V9.7 (Microsoft Windows および Linux Intel のみ) を含む)
- IBM WebSphere Application Server Network Deployment V7.0 supplements (IBM Update Installer for WebSphere Software、IBM HTTP Server、Web サーバー・プラグイン、および Application Clients for WebSphere Application Server を含む)
- IBM DB2 Enterprise Server Edition V9.7
- IBM Tivoli® Directory Server V6.3
- IBM Rational® Application Developer V7.5

これらのコンポーネントの一部はオプションです。ご使用のプラットフォーム用に提供されるコンポーネントの完全なリストについては、IBM BPM インフォメーション・センター (<http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/dmndhelp/v7r5m1/index.jsp>) で製品パッケージの情報を参照してください。

インストール手順を含む詳細な資料については、次の情報を参照してください。 <http://www.ibm.com/software/integration/business-process-manager/library/documentation>

2 ステップ 2: ハードウェアとシステム構成の評価



IBM BPM はさまざまな構成で使用することができます。詳しくは、インフォメーション・センターで『IBM Business Process Manager の計画』を参照してください。製品のライセンスを検討して、トポロジーをサポートするために必要な許があることを確認し、製品に含まれるすべてのソフトウェア・コンポーネントの使用制限について理解してください。

システム要件について詳しくは、次の情報を参照してください。 <http://www.ibm.com/software/integration/business-process-manager/advanced/sysreqs/>

3 ステップ 3: IBM BPM のインストール



以下の手順では、製品の標準的なインストールを最小限のクリック数で行う方法について簡単に説明します。

DB2 Express データベースを使用して、スタンドアロン Process Center サーバーまたはスタンドアロン Process Server のいずれかのプロファイルを作成するために、以下の手順を実行します。

1. DVD メディア、または電子イメージを解凍した場所から、ランチパッド・ファイルを起動します。ランチパッドで、「標準インストーラーを使用したインストール」を選択します。
2. 「Process Center のインストール」または「Process Server のインストール」のいずれかを選択し、「次へ」をクリックします。
3. 次のパネルで、インストール場所などの情報を確認し、「次へ」をクリックします。
4. 組み込み DB2 Express データベースのインストールを選択します。

ヒント: 既に DB2 がインストール済みの場合、既存のデータベースの使用を確認するプロンプトが出されます。別のデータベース・タイプを使用して製品をインストールするために、既存のデータベースを使用することも可能です。

「次へ」をクリックします。

5. ご使用条件を読んで同意し、「ソフトウェアのインストール」をクリックしてインストールを開始します。
6. ソフトウェアのインストール中に、インストールに関する情報を表示および印刷することができます。進行状況はパネルの下部に表示されます。
7. インストールが完了したら、ファースト・ステップ・コンソールを起動します。

複雑なインストールを行う場合は、ランチパッドで「カスタム・インストーラーを使用したインストール」を選択してください。IBM Installation Manager が起動します。インストール手順について詳しくは、インフォメーション・センターで『IBM Business Process Manager Advanced のインストールおよび構成』を参照してください。

詳細情報



追加の技術情報については、以下のリンクを参照してください。

- IBM Education Assistant : <http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/ieduasst/v1r1m0/>
- WebSphere Application Server 文書: <http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/wasinfo/v7r0/index.jsp>
- サポート情報 (http://www.ibm.com/support/entry/portal/Overview/Software/WebSphere/IBM_Business_Process_Manager_Advanced)

